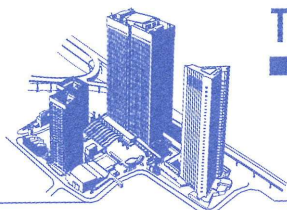




Rotary International

SERVICE Above Self
超我の奉仕

2005～2006年度・国際ロータリーテーマ
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー会長



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

東京新南ロータリークラブ

No.882/2005.10.7

例会日/毎週金曜日12:30

例会場/東京全日空ホテル Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel /03-3505-5976

Fax /03-3505-6004

E-mail/new-south@h9.dion.ne.jp

http://www.h3.dion.ne.jp/~newsouth

Weekly Report

東京新南ロータリークラブ週報 「全員参加で実行しよう」

2005～2006年度・東京新南ロータリークラブテーマ/小杉修造会長

●本日の例会/2005年10月7日第903回例会

クラブ創立19周年記念例会

(1986年10月3日創立)

卓話

「ビールの話いろいろ」

サッポロホールディングス株式会社 野口 聰 氏
常勤監査役
(紹介者 荒木会員)

●先週報告/9月30日第902回例会

卓話:「カラー印刷の源流と木版画集『蘭花譜』」

三浦印刷株式会社代表取締役社長 三浦久司氏

(紹介者 荒木会員)



会長報告:①本日の臨時総会において、クラブ細則一部改正
(リーダーシップ・プランを施行)が全会一致で承

認されました。

②小林克彦会員は去る9月13日喜寿を迎えられました。クラブより記念品を贈呈し心からお祝い申し上げます。

③去る8月31日ご逝去された東京南RC会員川鍋達朗様へのご会葬に対し、ご子息川鍋一朗様(日本交通(株)社長)より、丁寧なお礼のお言葉を頂きました。

④9月16日永富千代田グループガバナー補佐をお迎えしての第3回クラブ協議会が無事終わりました。皆様のご協力に感謝致します。

国際奉仕委員会報告:(早川委員長)

米国ハリケーン災害義捐金のお願い

10月14日まで米国ハリケーン災害義捐金ボックスを例会場に設けますので、皆様御協力の程宜しくお願い致します。関東大震災の際、日本が国際ロータリーから受けた援助の恩に報いるのに良い機会です。宜しくお祈りします。

米国ハリケーン災害義捐金ボックス

9月30日 小杉、福島、馬場、岩上、西澤(正)、尾関、渡部、荒木、庄司、田村(昭)、松永、清水、吉岡、西澤(民)、武下、新保、早川、橋本、入沢、山川、椎名、勝山 22件 23,000円

慶事披露:お誕生日祝/田辺賢三君(9月22日)

出席報告:会員52名/出席32名・欠席20名(出席規定免除者5名)
ビジター1名・ゲスト1名

10月例会卓話・行事予定

10月は 職業奉仕 月間 です。
米 山

- 1日(土) 2006～2007年度派遣候補生オリエンテーション
国立オリンピック記念青少年総合センター 1400～1600
- 4日(火) 火曜会 18:30～20:30
東京全日空ホテル 36F マンハッタンラウンジ
- 5日(水) 第2回千代田グループ会長・幹事会
銀座 交詢社ビル 第5会議室 16:00～17:30
- 7日(金) 第903回例会/クラブ創立19周年記念例会
卓話予定「ビールの話いろいろ」
サッポロホールディングス(株)常勤監査役 野口 聰 氏
(紹介者 荒木会員)

10月定例理事会

東京全日空ホテル 1F かすみ 例会後13:40～15:00

14日(金) 第904回例会

卓話予定「私が永田町にいたころ」

元(株)地崎工業常務取締役 戸塚奎児 氏
元地崎代議士政策秘書
(紹介者 石井会員)

- 18日(火) 新南・麻布合同親睦ゴルフ会 オークヒルズ C.C
- 20日(木) 市川伊三夫ガバナー公式訪問
ガバナー・会長・会長エレクト・幹事懇談会

東京會館 12F コレニアルーム 11:00～12:00

第905回例会/東京南・東京新南RC合同例会

テーマ「公式訪問に際して」

第2750地区ガバナー 市川伊三夫 氏(東京銀座RC)

東京會館 12F ロイヤルルーム 12:30～13:30

21日(金)の例会は20日(木)合同例会に振替

28日(金) 第906回例会

卓話予定/イニシエーション・スピーチ

「未病について」 当クラブ会員 墨屋 勇 君



9月30日/8件16,000円/本年度累計319,000円
多額のご寄付を有難うございました。(敬称略)

小杉修造/卓話に三浦さんをお迎えて。荒木昭文/三浦さん、本日の卓話よろしくお祈りします。入沢頼二/先日矢来能楽堂にて金春宗家より金春流謡方教授の免状を授与されました。岩上義明/明日10月1日は、22回目の結婚記念日です。吉岡琢磨/橋本年男/西澤民夫/田村昭二/(紙面の都合でコメントを一部省略させて頂きました。)

●次週予告/10月14日第904回例会

◎卓話予定「私が永田町にいたころ」

元(株)地崎工業常務取締役 戸塚奎児 氏
元地崎代議士政策秘書
(紹介者 石井会員)

テーマ 「例会の充実と委員会活動の活性化
～奉仕プロジェクトの取組み～」

③会員増強委員会の取組み 会員増強委員長 大日方 真

当クラブもここ数年会員が減り続けて、今年度はクラブを運営する予算も窮屈になっています。なぜ会員が減るのか、いろいろ指摘されていますが、会員増強が全会員のテーマになっていないのが大きな問題だと思います。当クラブの会員で現会員を推薦している人は15名だけで、会員の3割にも満たないのです。

入会したら必ず新会員を推薦する、仲間を増やして一人前という雰囲気がクラブの中にできると変わります。新会員を推薦すれば責任が生じますが、存在感が高まり、居心地がよくなります。新会員を推薦しなければ一人前でないと思えば、日常の社会活動の中で、絶えずロータリーを意識しながら人と接することになるでしょう。そうなれば社会にロータリーをPRすることにもつながります。

退会防止とか、例会充実など、いろいろ言われますが、今年度は、新会員の推薦は会員一人ひとりに課せられていること、それは大切なロータリー活動の1つであることを理解して、全員で会員増強に取り組む努力をしています。

3. 奉仕プロジェクトの取組みと具体例について

①我がクラブの奉仕プロジェクトの概要

職業奉仕委員長 村山公士

クラブ・リーダーシップ・プランでは、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の3大奉仕について、これをひとつの奉仕プロジェクトとしてとらえることが提案されている。

そこで、我がクラブの三大奉仕委員会が過去にどのようなテーマに取り組んできたかを見るために配布のような表をまとめてみた。

職業奉仕活動はこの10数年の間、ほとんど毎年ガバナー公式訪問の際のクラブ協議会で、職業奉仕をテーマとしてとりあげ、検討を行ってきた。企業倫理、職業倫理を取り上げ、これに対して、個人として、あるいは個人が属する職場としてどのように対応してきた、あるいはすべきかを討議してきた。当クラブが職業奉仕に熱心であると評価をいただいているのもこの辺に理由があるかと思われる。

ロータリーは職業奉仕がその根幹にあるわけだから、それについていくら検討してもしすぎるということはないが、少し視点を変えて考えてみるのも良いのではないかと思う。

一方、社会奉仕活動は、アイメイト協会を通じての盲導犬に関するテーマがかなり目立っている。このテーマに関しては、勉強会、訓練施設の見学や歩行体験をしたり、いろいろな面から取り組んできた。さらに、ここでクラブがお手伝いした盲導犬の利用者に港区内の小学校に出向いてもらい、講演をしていただいた。ほとんど、毎年のように行ってきた。この活動については、途中から新世代委員会が行っている。

社会奉仕活動のもうひとつ大きなテーマは、風の子会を通じての障害者は外に出よう「車椅子ボランティア」があり、毎年恒例になっており、これまで10回程度行ってきた。

その他、福祉関係の施設の勉強や支援を相当数行ってきた。↑

例えば、毎年忘年家族会の際にチャリティーバザーを行い、その利益を福祉施設などへの寄付を行ってきました。また、環境に関する小冊子の港区内の小学校への寄贈を例年行っているが、これは環境保全委員会が行ってきた。

国際奉仕活動については、こうして振り返ってみると、結構多くの活動実績があり、青少年交換学生の派遣と受入、米山奨学生受入、財団奨学生受入や派遣など、ほぼ毎年のように行っていることが分かる。ただ、国際奉仕関係で留学生関係以外はあまり実績が無く、この点はちょっとさびしい感じがする。

以上三大奉仕について概観してきたが、委員会をあまり細かく分ける必要はないという印象を受ける。今回のクラブ・リーダーシップ・プランにおける奉仕プロジェクトは、大変取り組みやすい方法のように思える。

例えば、環境問題で小学校への冊子の寄贈を行ってきたプロジェクトは、新世代委員会のテーマでもあり、社会奉仕委員会のテーマでもある。また、アイメイト協会への支援は社会奉仕委員会のテーマであり、盲導犬の利用者による小学校での講演は新世代委員会のテーマで、これまでも実際には両委員会が一緒になって行ってきた。

また、以上のいずれに関しても、会員の職業と深く関わっている部分が多くあり、その実行にあたっては、会員の職業上の知識や能力に助けられてきた。こうして考えてみると、奉仕プロジェクトをそれぞれに別れて行うのではなく、ひとつのテーマと考えて扱うクラブ・リーダーシップ・プランの方法は、やりやすいように思える。

今年度の社会奉仕に関するテーマを奉仕プロジェクトの中心に据え、それに対して各委員会はそれぞれの立場で貢献するという方法で望もうと思う。現段階ではクラブ・リーダーシップ・プランそのものが検討中のものであるから、クラブとしては試みとしてチャレンジしてみたいと思う。

今年度のテーマは、環境問題であり、自然をテーマにしているので、仕事として近い領域をやっている人には、積極的に参加してもらおう。また、国際に関しては、従来どおり奨学生受入や派遣に関して努力することはもちろん、今回はニ科尔さんという国際的に活動をしている方との活動であるので、何らかの国際的活動に結び付けていくように努めたい。

今回これをためしでやってみて良い成果が得られるようであれば、この結果を是非次年度からのクラブ運営に反映していきたいと思う。

～クラブ協議会報告は次週号に続きます～

みなと区民まつりのご案内

(趣意) みなと区民実行委員会では、区民の地域への密着と区民相互の交流を深めるために、港区及び財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団との共催により、区民の手作りによる「みなと区民まつり」を実行する。

(日時) 10月8日(土)～9日(日)

(会場) 芝公園、増上寺他

両日、会場の芝公園一帯で、福祉バザー、区民芸能発表会、絵画・書道・写真のギャラリー、模擬店、子供の広場等、皆様が楽しめる内容の企画が沢山用意されております。

当クラブも協賛しております。是非お出かけになって下さい。